

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	COVID-19 治療に関する前向き後ろ向き研究 (J-COVID-T)
研究責任者	呼吸器内科 出雲雄大
研究機関名	日本赤十字社医療センター呼吸器内科
研究目的と意義	当センターで、2020年2月～2020年12月にCOVID-19と診断された症例について、電子カルテ閲覧により、症例背景や画像検査と血液検査結果などを調べ、COVID-19に対する治療の有効性の検討を行います。
研究期間	2020年2月～2020年12月
研究方法	<p><研究デザイン></p> <p>本研究は後向き研究であり、すでに検査や治療がおこなわれている症例のカルテ閲覧により治療法、検査内容および結果について検討するものです。</p> <p><方法></p> <p>2020年2月～2020年12月にCOVID-19と診断された症例について、電子カルテ閲覧により、症例背景や画像検査と血液検査結果などを調べ、COVID-19に対する治療の有効性の検討を行います。主な評価項目は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床経過、年齢、性別、既往歴、喫煙歴、合併症、検査結果、人工呼吸管理の有無、人工肺(ECMO)の使用の有無など ・胸部X P、CT画像 <p>この方法は後ろ向き観察研究という方法で、新たに患者様への負担はかかりません。匿名化といって個人名を消去し、変わりに番号などを付与して処理を行うことで、誰のデータか分からぬようにして、統計解析を行います。その結果は、呼吸器病に関する学会や医学雑誌に公表されることがあります。</p> <p>研究に組み入れられることを希望されない方は、担当医や下記の問い合わせ先にお知らせください。その場合、データ収集や統計解析は致しません。</p> <p>なお、本研究は当センター臨床研究倫理委員会で既に承認されているCOVID-19の診断・治療における前向き観察研究 (J-COVID) 承認整理番号1111の附随研究です)。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター呼吸器内科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：出雲 雄大 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>